Asset Management One

運 用 報 告 書（全体版）

ＤＩＡＭアジア・オセアニア・リートファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／不動産投信
信託期間	2010年８月27日から2020年７月21日までです。
運用方針	中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	アジア・オセアニア地域（日本を含みます。）の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）リート（不動産投資信託証券）を主要投資対象とします。
運用方法	バリュエーションモデルによる分析やボトムアップ・リサーチによる定性分析等により銘柄の絞り込みを行った後、トップダウン・リサーチによる国別配分やセクター配分を考慮して、ポートフォリオを構築します。 リートの組入比率は、原則として高位を基本とします。ただし、アジア・オセアニアの不動産関連の株式に投資する場合があります。 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の50％未満とします。 同一銘柄の上場投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10％未満とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として毎月20日。休業日の場合は翌営業日。）に経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として利子配当等収益等を中心に安定分配を行うことを基本とします。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。また、毎年１月および７月の決算時には、上記安定分配相当額に委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>
コールセンター：0120-104-694
受付時間：営業日の午前９時から午後５時まで
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

第 96 期　<決算日　2018年 8 月20日>
第 97 期　<決算日　2018年 9 月20日>
第 98 期　<決算日　2018年10月22日>
第 99 期　<決算日　2018年11月20日>
第100期　<決算日　2018年12月20日>
第101期　<決算日　2019年 1 月21日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「ＤＩＡＭアジア・オセアニア・リートファンド」は、2019年１月21日に第101期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne株式会社
東京都千代田区丸の内1-8-2
http://www.am-one.co.jp/

■最近５作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	基準価額 税込み分配金	基準価額 期中騰落率	投資信託受益証券、投資証券組入比率	純資産総額
		円	円	%	%	百万円
第13作成期	72期（2016年８月22日）	13,002	60	△4.2	97.1	518
	73期（2016年９月20日）	12,622	60	△2.5	97.3	504
	74期（2016年10月20日）	12,559	60	△0.0	96.0	497
	75期（2016年11月21日）	12,163	60	△2.7	95.0	479
	76期（2016年12月20日）	12,775	60	5.5	97.4	462
	77期（2017年１月20日）	12,951	60	1.8	97.1	439
第14作成期	78期（2017年２月20日）	12,927	60	0.3	97.7	436
	79期（2017年３月21日）	12,781	60	△0.7	98.1	426
	80期（2017年４月20日）	12,614	60	△0.8	97.5	425
	81期（2017年５月22日）	12,597	60	0.3	98.1	418
	82期（2017年６月20日）	12,947	60	3.3	98.0	428
	83期（2017年７月20日）	12,682	60	△1.6	98.0	415
第15作成期	84期（2017年８月21日）	12,632	60	0.1	97.5	407
	85期（2017年９月20日）	12,726	60	1.2	97.7	396
	86期（2017年10月20日）	12,684	60	0.1	98.3	391
	87期（2017年11月20日）	12,698	60	0.6	98.3	385
	88期（2017年12月20日）	13,123	60	3.8	98.1	397
	89期（2018年１月22日）	13,170	60	0.8	97.7	400
第16作成期	90期（2018年２月20日）	12,304	60	△6.1	97.1	361
	91期（2018年３月20日）	12,234	60	△0.1	97.1	361
	92期（2018年４月20日）	12,282	60	0.9	97.6	362
	93期（2018年５月21日）	12,495	60	2.2	97.7	370
	94期（2018年６月20日）	12,390	60	△0.4	97.1	359
	95期（2018年７月20日）	12,785	60	3.7	97.1	371
第17作成期	96期（2018年８月20日）	12,743	60	0.1	97.5	369
	97期（2018年９月20日）	12,833	60	1.2	97.3	368
	98期（2018年10月22日）	12,408	60	△2.8	96.5	358
	99期（2018年11月20日）	12,592	60	2.0	96.3	369
	100期（2018年12月20日）	12,744	60	1.7	95.9	361
	101期（2019年１月21日）	12,748	60	0.5	94.9	359

（注１）基準価額の騰落率は分配金込みです。
（注２）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。
（注３）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

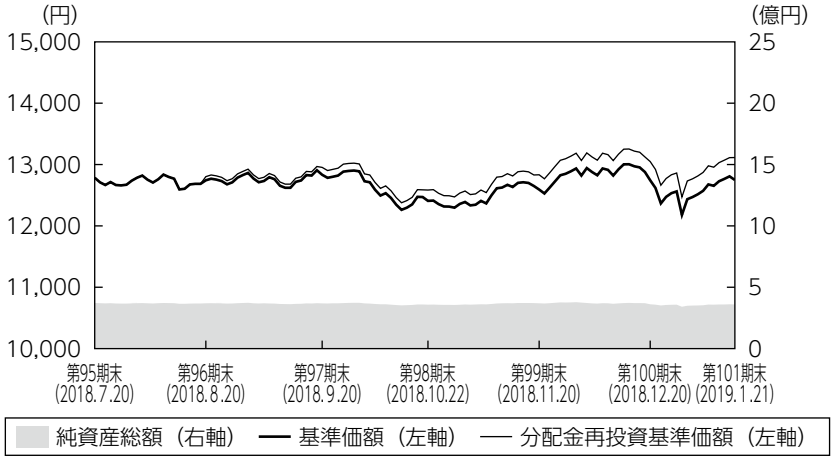
■過去６ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年月日	基準価額	騰落率	投資信託受益証券、投資証券組入比率
		円	%	%
第96期	(期首) 2018年7月20日	12,785	－	97.1
	7月末	12,737	△0.4	97.1
	(期末) 2018年8月20日	12,803	0.1	97.5
第97期	(期首) 2018年8月20日	12,743	－	97.5
	8月末	12,772	0.2	97.0
	(期末) 2018年9月20日	12,893	1.2	97.3
第98期	(期首) 2018年9月20日	12,833	－	97.3
	9月末	12,896	0.5	96.9
	(期末) 2018年10月22日	12,468	△2.8	96.5
第99期	(期首) 2018年10月22日	12,408	－	96.5
	10月末	12,391	△0.1	95.5
	(期末) 2018年11月20日	12,652	2.0	96.3
第100期	(期首) 2018年11月20日	12,592	－	96.3
	11月末	12,937	2.7	96.2
	(期末) 2018年12月20日	12,804	1.7	95.9
第101期	(期首) 2018年12月20日	12,744	－	95.9
	12月末	12,562	△1.4	93.4
	(期末) 2019年1月21日	12,808	0.5	94.9

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

■第96期～第101期の運用経過（2018年７月21日から2019年１月21日まで）

基準価額等の推移



第96期首：　12,785円
第101期末：　12,748円
（既払分配金360円）
騰　落　率：　　2.6%
（分配金再投資ベース）

（注１）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
（注３）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
（注４）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

アジア・オセアニア地域のリート市場は、2018年10月以降の米中対立激化や世界景気の先行き懸念が拡大する中で株式市場とともに下落する局面があったものの、リートのディフェンシブ性を評価する逃避的な資金流入もあって相対的に下げ渋りました。その後は、10月以前と比べて大きく低下した各国長期金利を背景に、リート市場が反発し上昇した結果、基準価額は上昇しました。

投資環境

アジア・オセアニア地域のリート市場は、米国長期金利の変動や世界景気に対する市場の見方の変化を受け、金融市場の変動が高まったことから下落する局面もありましたが、そのディフェンシブ性から株式市場に比べて相対的に下げ渋る展開となりました。その後は、長期金利低下を好感し反発上昇しました。地域別に見ると、アジアではリンクリートに代表されるように不動産価格高騰を好機と捉え鑑定を大きく上回る資産売却が評価されました。オーストラリアでは好調な賃貸市況のオフィス、物流関連リートが上昇しました。

Ｊ－ＲＥＩＴ市場は、米中貿易摩擦問題の悪化、世界景気の先行き不透明感の拡大から株式市場が調整色を強める中、2018年の年末にかけて急落する局面もありましたが、内需ディフェンシブ株の一角として株式投資家からの資金流入を支えに底堅い展開が続きました。積極的な資産入れ替え方針などによる投資主価値の向上期待がＪ－ＲＥＩＴ市場を支えました。用途別では、東京都心を中心に賃料上昇の加速が好感されたオフィスリートや住宅リートが強い展開となりました。

為替市場全般に、2018年10月以降の米中対立激化や世界景気先行き懸念の拡大によって金融市場の変動が高まりリスクオフ相場になったことから円高が進行しました。

ポートフォリオについて

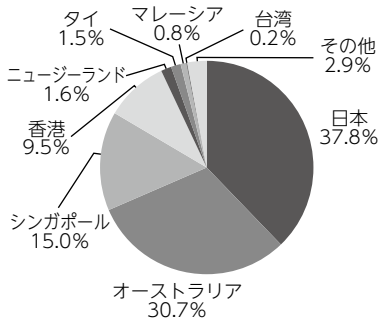
キャッシュフローの安定した銘柄、成長が見込める銘柄への投資を基本方針としました。国別には、金融緩和政策の恩恵を受けるオーストラリアと日本、ファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）が回復基調のシンガポールを中心とし、セクター別には、オーストラリアは業績好調なオフィスリートや産業リート、シンガポールはオフィス関連リートを中心としました。また、日本は好調な不動産市況に応じて資産入れ替えや賃料引き上げなど積極的な経営方針のリートを中心に保有しました。

【運用状況】

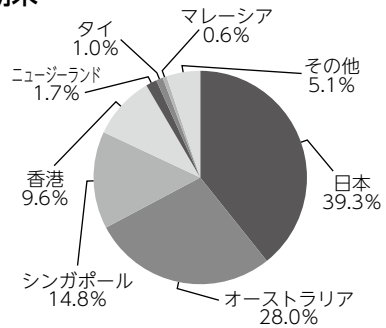
（注）組入比率は純資産総額に対する割合です。

○国別配分比率

前作成期末



当作成期末



（注１）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。
（注２）発行国（地域）を表示しています。

○組入上位10銘柄

前作成期末

No.	銘柄名	通貨	比率
1	LINK REIT	香港・ドル	8.1%
2	SCENTRE GROUP	オーストラリア・ドル	8.0
3	GOODMAN GROUP	オーストラリア・ドル	5.2
4	DEXUS	オーストラリア・ドル	3.7
5	日本リテールファンド投資法人	日本・円	3.6
6	ジャパンリアルエステイト投資法人	日本・円	3.2
7	MIRVAC GROUP	オーストラリア・ドル	3.0
8	オリックス不動産投資法人	日本・円	2.4
9	ASCENDAS REAL ESTATE INVT	シンガポール・ドル	2.4
10	日本ビルファンド投資法人	日本・円	2.4
組入銘柄数		69銘柄	

当作成期末

No.	銘柄名	通貨	比率
1	LINK REIT	香港・ドル	8.2%
2	SCENTRE GROUP	オーストラリア・ドル	6.1
3	GOODMAN GROUP	オーストラリア・ドル	5.9
4	DEXUS	オーストラリア・ドル	4.1
5	日本リテールファンド投資法人	日本・円	3.8
6	オリックス不動産投資法人	日本・円	3.6
7	GPT GROUP	オーストラリア・ドル	3.0
8	ジャパンリアルエステイト投資法人	日本・円	2.8
9	日本ビルファンド投資法人	日本・円	2.7
10	大和証券オフィス投資法人	日本・円	2.5
組入銘柄数		62銘柄	

分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（１万口当たり）

項目	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
	2018年7月21日 ～2018年8月20日	2018年8月21日 ～2018年9月20日	2018年9月21日 ～2018年10月22日	2018年10月23日 ～2018年11月20日	2018年11月21日 ～2018年12月20日	2018年12月21日 ～2019年1月21日
当期分配金（税引前）	60円	60円	60円	60円	60円	60円
対基準価額比率	0.47%	0.47%	0.48%	0.47%	0.47%	0.47%
当期の収益	17円	60円	－円	20円	37円	44円
当期の収益以外	42円	－円	60円	39円	22円	15円
翌期繰越分配対象額	3,868円	3,875円	3,815円	3,776円	3,754円	3,739円

（注１）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
（注２）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第３位を四捨五入しています。
（注３）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

短期的には、欧米の政治情勢や米中対立、世界景気に対する金融市場の見方の変化に左右される相場が続くと考えられますが、良好な不動産ファンダメンタルズや相対的なディフェンシブ性を背景にして、アジア・オセアニア地域のリート市場は堅調な展開が想定されます。キャッシュフローの成長性・安定性が高いリートや、実物不動産市場とのかい離がより大きいとみられる質の高い物件を保有する銘柄、相対的に割安感が高いと考えられる銘柄を中心に投資する方針です。

■１万口当たりの費用明細

項目	第96期～第101期 (2018年７月21日 ～2019年１月21日)		項目の概要
	金額	比率	
(ａ) 信託報酬	109円	0.864%	(ａ) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,666円です。
(投信会社)	(52)	(0.410)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(52)	(0.410)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託銀行)	(6)	(0.044)	受託銀行分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(ｂ) 売買委託手数料	3	0.026	(ｂ) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(投資信託受益証券)	(2)	(0.016)	
(投資証券)	(1)	(0.010)	
(ｃ) 有価証券取引税	0	0.002	(ｃ) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託受益証券)	(0)	(0.002)	
(投資証券)	(0)	(0.001)	
(ｄ) その他費用	14	0.112	(ｄ) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(7)	(0.056)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(7)	(0.055)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	127	1.005	

(注１) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注２) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注３) 比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況（2018年７月21日から2019年１月21日まで）

投資信託受益証券、投資証券

決算期	第96期～第101期			
	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
国内	千口	千円	千口	千円
MCUBS MidCity投資法人	－	－	0.018	1,526
	(－)	(－)	(－)	(－)
森ヒルズリート投資法人	－	－	0.017	2,392
	(－)	(－)	(－)	(－)
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	0.013	2,193	－	－
	(－)	(－)	(－)	(－)
アクティビア・プロパティーズ投資法人	－	－	0.001	442
	(－)	(－)	(－)	(－)
ＧＬＰ投資法人	0.008	893	0.008	909
	(－)	(－)	(－)	(－)
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	0.004	1,072	0.004	1,116
	(－)	(－)	(－)	(－)
イオンリート投資法人	－	－	0.018	2,132
	(－)	(－)	(－)	(－)
ヒューリックリート投資法人	－	－	0.009	1,473
	(－)	(－)	(－)	(－)
日本リート投資法人	0.011	3,818	0.01	3,691
	(－)	(－)	(－)	(－)
積水ハウス・リート投資法人	0.012	837	0.0003	21
	(－)	(－)	(－)	(－)
野村不動産マスターファンド投資法人	－	－	0.023	3,604
	(－)	(－)	(－)	(－)
ラサールロジポート投資法人	－	－	0.011	1,146
	(－)	(－)	(－)	(－)
ジャパンリアルエステイト投資法人	－	－	0.004	2,460
	(－)	(－)	(－)	(－)
日本リテールファンド投資法人	－	－	0.004	873
	(－)	(－)	(－)	(－)
オリックス不動産投資法人	0.019	3,452	－	－
	(－)	(－)	(－)	(－)
プレミア投資法人	0.036	4,362	－	－
	(－)	(－)	(－)	(－)
東急リアル・エステート投資法人	0.022	3,370	0.005	822
	(－)	(－)	(－)	(－)
ユナイテッド・アーバン投資法人	－	－	0.01	1,698
	(－)	(－)	(－)	(－)
平和不動産リート投資法人	－	－	0.011	1,331
	(－)	(－)	(－)	(－)
日本ロジスティクスファンド投資法人	0.011	2,475	－	－
	(－)	(－)	(－)	(－)
福岡リート投資法人	－	－	0.018	3,089
	(－)	(－)	(－)	(－)
ケネディクス・オフィス投資法人	－	－	0.002	1,355
	(－)	(－)	(－)	(－)
大和証券オフィス投資法人	0.006	4,037	0.003	2,051
	(－)	(－)	(－)	(－)
ジャパン・ホテル・リート投資法人	－	－	0.023	1,870
	(－)	(－)	(－)	(－)
日本賃貸住宅投資法人	0.04	3,581	－	－
	(－)	(－)	(－)	(－)
オーストラリア	千口	千オーストラリア・ドル	千口	千オーストラリア・ドル
MIRVAC GROUP	－	－	14.682	33
	(－)	(－)	(－)	(－)
INVESTA OFFICE FUND	－	－	2.399	12
	(－)	(－)	(－)	(－)

決算期	第96期～第101期			
	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
オーストラリア	千口	千オーストラリア・ドル	千口	千オーストラリア・ドル
GPT GROUP	4.108 (−)	21 (−)	− (−)	− (−)
ABACUS PROPERTY GROUP	− (−)	− (−)	4.189 (−)	13 (−)
STOCKLAND	− (−)	− (−)	10.773 (−)	40 (−)
GOODMAN GROUP	− (−)	− (−)	1.344 (−)	14 (−)
VICINITY CENTRES	3.641 (−)	9 (−)	3.217 (−)	8 (−)
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTRALIA	3.576 (−)	13 (−)	− (−)	− (−)
PROPERTYLINK GROUP	− (−)	− (−)	17 (−)	18 (−)
SCENTRE GROUP	− (−)	− (−)	13.229 (−)	54 (−)
香港	千口	千香港・ドル	千口	千香港・ドル
LINK REIT	− (−)	− (−)	2 (−)	156 (−)
シンガポール	千口	千シンガポール・ドル	千口	千シンガポール・ドル
CAPITALAND MALL TRUST	− (−)	− (−)	4.6 (−)	9 (−)
ASCENDAS REAL ESTATE INVT	− (−)	− (△0.28059)	9.2 (−)	23 (−)
SUNTEC REAL ESTATE INVEST TR	− (−)	− (△0.38049)	− (−)	− (−)
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	− (−)	− (△0.04936)	− (−)	− (−)
STARHILL GLOBAL REIT	− (−)	− (△0.02718)	− (−)	− (−)
KEPPEL REIT	30.6 (−)	35 (−)	− (−)	− (−)
AIMS AMP CAPITAL INDUSTRIAL REIT	10 (−)	14 (△0.09834)	25.5 (−)	34 (−)
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	− (−)	− (−)	16.5 (−)	32 (−)
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	18.5 (−)	30 (−)	− (−)	− (−)
SPH REIT	− (−)	− (−)	13.3 (−)	13 (−)
台湾	千口	千台湾・ドル	千口	千台湾・ドル
SHIN KONG NO.1 REIT	− (−)	− (−)	15 (−)	222 (−)
マレーシア	千口	千マレーシア・リンギット	千口	千マレーシア・リンギット
IGB REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	− (−)	− (−)	18.1 (−)	30 (−)
タイ	千口	千タイ・バーツ	千口	千タイ・バーツ
SAMUI AIRPORT PROPERTY FUND LEASEHOLD	− (−)	− (−)	9.7 (−)	230 (−)
GOLDEN VENTURES LEASEHOLD REIT-FOREIGN	− (−)	− (−)	31.7 (−)	468 (−)

（注１）金額は受渡代金です。
（注２）（　）内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等（2018年７月21日から2019年１月21日まで）

(1) 期中の利害関係人との取引状況

決算期	第96期～第101期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
投資信託受益証券、投資証券	40	4	10.8	65	－	－

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	第96期～第101期
売買委託手数料総額（A）	96千円
うち利害関係人への支払額（B）	2千円
（B）／（A）	2.4%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

(1) 国内投資証券

銘柄	第16作成期末	第17作成期末	
	口数	口数	評価額
不動産ファンド	千口	千口	千円
ＭＣＵＢＳ　ＭｉｄＣｉｔｙ投資法人	0.04	0.022	1,971
森ヒルズリート投資法人	0.042	0.025	3,560
アドバンス・レジデンス投資法人	0.009	0.009	2,884
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	－	0.013	2,294
アクティビア・プロパティーズ投資法人	0.009	0.008	3,620
ＧＬＰ投資法人	0.04	0.04	4,452
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	0.007	0.007	2,042
日本プロロジスリート投資法人	0.032	0.032	7,324
イオンリート投資法人	0.018	－	－
ヒューリックリート投資法人	0.009	－	－
日本リート投資法人	0.009	0.01	3,685
インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人	0.096	0.096	1,498
積水ハウス・リート投資法人	0.0393	0.051	3,784
野村不動産マスターファンド投資法人	0.05	0.027	4,074
ラサールロジポート投資法人	0.011	－	－
ザイマックス・リート投資法人	0.031	0.031	3,555
日本ビルファンド投資法人	0.014	0.014	9,884
ジャパンリアルエステイト投資法人	0.02	0.016	10,128
日本リテールファンド投資法人	0.066	0.062	13,503
オリックス不動産投資法人	0.051	0.07	12,901
日本プライムリアルティ投資法人	0.008	0.008	3,520
プレミア投資法人	－	0.036	4,683
東急リアル・エステート投資法人	0.032	0.049	8,212
グローバル・ワン不動産投資法人	0.016	0.016	1,977
ユナイテッド・アーバン投資法人	0.03	0.02	3,346
インヴィンシブル投資法人	0.05	0.05	2,342
平和不動産リート投資法人	0.025	0.014	1,684
日本ロジスティクスファンド投資法人	－	0.011	2,524
福岡リート投資法人	0.018	－	－
ケネディクス・オフィス投資法人	0.005	0.003	2,196
大和証券オフィス投資法人	0.01	0.013	9,139
大和ハウスリート投資法人	0.006	0.006	1,500
ジャパン・ホテル・リート投資法人	0.066	0.043	3,354
日本賃貸住宅投資法人	－	0.04	3,476
ジャパンエクセレント投資法人	0.014	0.014	2,126
合計　口数・金額	0.8733	0.856	141,246
合計　銘柄数<比率>	31銘柄<37.8%>	31銘柄<39.3%>	－

(注1) <　>内は期末の純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。
(注2) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。
(注3) ＭＣＵＢＳ　ＭｉｄＣｉｔｙ投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、ラサールロジポート投資法人、アドバンス・レジデンス投資法人、イオンリート投資法人、ジャパンエクセレント投資法人、ヒューリックリート投資法人、日本プライムリアルティ投資法人、いちごオフィスリート投資法人、いちごホテルリート投資法人、ケネディクス・オフィス投資法人、ケネディクス商業リート投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、積水ハウス・リート投資法人、日本賃貸住宅投資法人、平和不動産リート投資法人、サムティ・レジデンシャル投資法人、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、投資法人みらい、ＣＲＥロジスティクスファンド投資法人、ザイマックス・リート投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人、日本ビルファンド投資法人、福岡リート投資法人、野村不動産マスターファンド投資法人、Ｏｎｅリート投資法人につきましては、委託会社の利害関係人（みずほ銀行、みずほ信託銀行、みずほ証券、みずほリートマネジメント）が運用会社または一般事務受託会社となっています。（当該投資法人の直近の資産運用報告書より記載）

(2) 外国投資信託受益証券、投資証券

銘柄		第16作成期末	第17作成期末		
		口数	口数	外貨建金額	邦貨換算金額
不動産ファンド		千口	千口	千オーストラリア・ドル	千円
(オーストラリア)					
MIRVAC GROUP		59.524	44.842	101	7,962
INVESTA OFFICE FUND		2.399	–	–	–
GPT GROUP		20.545	24.653	135	10,653
ABACUS PROPERTY GROUP		4.189	–	–	–
STOCKLAND		24.802	14.029	51	4,078
DEXUS		16.842	16.842	187	14,714
GOODMAN GROUP		24.404	23.06	269	21,198
VICINITY CENTRES		39.685	40.109	105	8,256
CHARTER HALL GROUP		12.009	12.009	90	7,086
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTRALIA		–	3.576	13	1,033
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA		9.114	9.114	23	1,818
PROPERTYLINK GROUP		17	–	–	–
RURAL FUNDS GROUP		10.323	10.323	22	1,784
SCENTRE GROUP		82.011	68.782	279	21,941
小計	口数・金額	322.847	267.339	1,279	100,528
	銘柄数<比率>	13銘柄<30.7%>	11銘柄<28.0%>	–	–
(香港)		千口	千口	千香港・ドル	千円
LINK REIT		28.5	26.5	2,102	29,396
YUEXIU REAL ESTATE INVESTMENT TR		69	69	365	5,102
FORTUNE REAL ESTATE (HK)		7	7	67	942
小計	口数・金額	104.5	102.5	2,535	35,442
	銘柄数<比率>	3銘柄<9.8%>	3銘柄<9.9%>	–	–
(シンガポール)		千口	千口	千シンガポール・ドル	千円
CAPITALAND MALL TRUST		37.5	32.9	75	6,082
ASCENDAS REAL ESTATE INVT		39.8	30.6	82	6,694
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST		59.6	59.6	109	8,853
SUNTEC REAL ESTATE INVEST TR		50.8	50.8	96	7,751
MAPLETREE LOGISTICS TRUST		24.8	24.8	33	2,682
STARHILL GLOBAL REIT		30.2	30.2	21	1,731
KEPPEL REIT		34.1	64.7	76	6,163
FRASERS CENTREPOINT TRUST		8.3	8.3	18	1,500
AIMS AMP CAPITAL INDUSTRIAL REIT		39.7	24.2	33	2,676
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST		16.5	–	–	–
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST		16.9	35.4	60	4,915
FAR EAST HOSPITALITY TRUST		32.7	32.7	20	1,663
SPH REIT		30.5	17.2	17	1,402
小計	口数・金額	421.4	411.4	645	52,116
	銘柄数<比率>	13銘柄<14.7%>	12銘柄<14.5%>	–	–
(ニュージーランド)		千口	千口	千ニュージーランド・ドル	千円
PRECINCT PROPERTIES		28.202	28.202	41	3,083
KIWI PROPERTY GROUP LTD		18.446	18.446	25	1,901
PROPERTY FOR INDUSTRY LTD		7.246	7.246	13	974
小計	口数・金額	53.894	53.894	80	5,959
	銘柄数<比率>	3銘柄<1.6%>	3銘柄<1.7%>	–	–

銘柄		第16作成期末	第17作成期末		
		口数	口数	外貨建金額	邦貨換算金額
(台湾)		千口	千口	千台湾・ドル	千円
SHIN KONG NO.1 REIT		15	−	−	−
小計	口数・金額	15	−	−	−
	銘柄数<比率>	1銘柄<0.2%>	−銘柄<−%>	−	−
(マレーシア)		千口	千口	千マレーシア・リンギット	千円
IGB REAL ESTATE INVESTMENT TRUST		18.1	−	−	−
KLCCP STAPLED GROUP		10.3	10.3	80	2,156
小計	口数・金額	28.4	10.3	80	2,156
	銘柄数<比率>	2銘柄<0.8%>	1銘柄<0.6%>	−	−
(タイ)		千口	千口	千タイ・バーツ	千円
SAMUI AIRPORT PROPERTY FUND LEAS		9.7	−	−	−
CPN RETAIL GROWTH LEASEHOLD REIT		40.5	40.5	1,073	3,702
GOLDEN VENTURES LEASEHOLD REIT-F		31.7	−	−	−
小計	口数・金額	81.9	40.5	1,073	3,702
	銘柄数<比率>	3銘柄<1.5%>	1銘柄<1.0%>	−	−
合計	口数・金額	1,027.941	885.933	−	199,905
	銘柄数<比率>	38銘柄<59.3%>	31銘柄<55.6%>	−	−

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する投資信託受益証券、投資証券評価額の比率です。
(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

■投資信託財産の構成

2019年１月21日現在

項目	第17作成期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券、投資証券	341,152	94.0
コール・ローン等、その他	21,844	6.0
投資信託財産総額	362,996	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第２位を四捨五入しています。
（注２）期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、207,929千円、57.3％です。
（注３）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年１月21日における邦貨換算レートは、１オーストラリア・ドル＝78.57円、１香港・ドル＝13.98円、１シンガポール・ドル＝80.73円、１ニュージーランド・ドル＝73.88円、１台湾・ドル＝3.56円、１マレーシア・リンギット＝26.67円、１タイ・バーツ＝3.45円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年８月20日)、(2018年９月20日)、(2018年10月22日)、(2018年11月20日)、(2018年12月20日)、(2019年１月21日)現在

項目	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末	第100期末	第101期末
(A) 資産	**371,347,690円**	**370,607,057円**	**363,999,392円**	**371,329,275円**	**373,837,454円**	**362,996,455円**
コール・ローン等	8,615,254	10,437,486	10,314,832	14,910,682	16,788,845	19,626,122
投資信託受益証券(評価額)	177,306,284	173,421,824	162,580,079	163,593,717	159,245,796	158,504,308
投資証券(評価額)	182,651,054	184,923,871	183,218,841	191,772,327	187,427,335	182,648,062
未収入金	22,165	24,177	6,433,493	24,790	9,497,836	－
未収配当金	2,752,933	1,799,699	1,452,147	1,027,759	877,642	2,217,963
(B) 負債	**2,279,431**	**2,264,843**	**5,861,467**	**2,252,399**	**12,396,208**	**3,370,590**
未払金	－	－	3,521,906	－	5,083,023	－
未払収益分配金	1,737,681	1,722,145	1,731,744	1,758,647	1,701,731	1,692,597
未払解約金	5,972	8,561	62,120	100	5,088,954	1,144,225
未払信託報酬	534,571	532,935	544,519	492,597	521,385	532,627
その他未払費用	1,207	1,202	1,178	1,055	1,115	1,141
(C) 純資産総額(A－B)	**369,068,259**	**368,342,214**	**358,137,925**	**369,076,876**	**361,441,246**	**359,625,865**
元本	289,613,530	287,024,220	288,624,087	293,107,870	283,621,944	282,099,628
次期繰越損益金	79,454,729	81,317,994	69,513,838	75,969,006	77,819,302	77,526,237
(D) 受益権総口数	**289,613,530口**	**287,024,220口**	**288,624,087口**	**293,107,870口**	**283,621,944口**	**282,099,628口**
1万口当たり基準価額(C／D)	**12,743円**	**12,833円**	**12,408円**	**12,592円**	**12,744円**	**12,748円**

（注）第95期末における元本額は290,615,217円、当作成期間（第96期～第101期）中における追加設定元本額は22,937,968円、同解約元本額は31,453,557円です。

■損益の状況

項目	第96期 自2018年7月21日 至2018年8月20日	第97期 自2018年8月21日 至2018年9月20日	第98期 自2018年9月21日 至2018年10月22日	第99期 自2018年10月23日 至2018年11月20日	第100期 自2018年11月21日 至2018年12月20日	第101期 自2018年12月21日 至2019年1月21日
(A) 配当等収益	**1,188,203円**	**2,179,606円**	**452,155円**	**656,535円**	**1,150,552円**	**1,627,523円**
受取配当金	1,188,431	2,179,798	452,510	657,116	1,151,196	1,628,361
受取利息	−	−	−	−	1	−
支払利息	△228	△192	△355	△581	△645	△838
(B) 有価証券売買損益	**110,080**	**2,699,100**	**△10,327,093**	**6,971,162**	**5,282,027**	**877,989**
売買益	8,116,397	6,106,107	1,652,924	9,461,854	10,497,648	6,647,951
売買損	△8,006,317	△3,407,007	△11,980,017	△2,490,692	△5,215,621	△5,769,962
(C) 信託報酬等	**△758,770**	**△588,850**	**△582,933**	**△522,807**	**△550,055**	**△565,298**
(D) 当期損益金(A+B+C)	**539,513**	**4,289,856**	**△10,457,871**	**7,104,890**	**5,882,524**	**1,940,214**
(E) 前期繰越損益金	**△10,939,823**	**△11,917,399**	**△9,229,758**	**△21,417,663**	**△15,332,195**	**△10,902,714**
(F) 追加信託差損益金	**91,592,720**	**90,667,682**	**90,933,211**	**92,040,426**	**88,970,704**	**88,181,334**
(配当等相当額)	(108,396,401)	(107,468,745)	(108,139,455)	(109,854,766)	(106,320,745)	(105,766,328)
(売買損益相当額)	(△16,803,681)	(△16,801,063)	(△17,206,244)	(△17,814,340)	(△17,350,041)	(△17,584,994)
(G) 合計(D+E+F)	**81,192,410**	**83,040,139**	**71,245,582**	**77,727,653**	**79,521,033**	**79,218,834**
(H) 収益分配金	**△1,737,681**	**△1,722,145**	**△1,731,744**	**△1,758,647**	**△1,701,731**	**△1,692,597**
次期繰越損益金(G+H)	**79,454,729**	**81,317,994**	**69,513,838**	**75,969,006**	**77,819,302**	**77,526,237**
追加信託差損益金	91,592,720	90,667,682	90,933,211	92,040,426	88,970,704	87,901,005
(配当等相当額)	(108,396,401)	(107,468,745)	(108,139,455)	(109,854,766)	(106,320,745)	(105,485,999)
(売買損益相当額)	(△16,803,681)	(△16,801,063)	(△17,206,244)	(△17,814,340)	(△17,350,041)	(△17,584,994)
分配準備積立金	3,643,076	3,771,230	1,991,112	843,827	155,430	−
繰越損益金	△15,781,067	△13,120,918	△23,410,485	△16,915,247	△11,306,832	△10,374,768

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注4) 分配金の計算過程

項目	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
(a) 経費控除後の配当等収益	493,777円	1,916,508円	0円	611,521円	1,052,147円	1,260,305円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	108,396,401	107,468,745	108,139,455	109,854,766	106,320,745	105,766,328
(d) 分配準備積立金	4,886,980	3,576,867	3,722,856	1,990,953	805,014	151,963
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	113,777,158	112,962,120	111,862,311	112,457,240	108,177,906	107,178,596
(f) 1万口当たり当期分配対象額	3,928.59	3,935.63	3,875.71	3,836.72	3,814.16	3,799.32
(g) 分配金	1,737,681	1,722,145	1,731,744	1,758,647	1,701,731	1,692,597
(h) 1万口当たり分配金	60	60	60	60	60	60

■分配金のお知らせ

決　算　期	第 96 期	第 97 期	第 98 期	第 99 期	第 100 期	第 101 期
1万口当たり分配金	60円	60円	60円	60円	60円	60円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。

○分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。

○分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。

・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。